

校長室には、全学級の学級通信を掲示しています。学級通信のタイトルは様々ですが、先生たちの思いが凝縮されていると思います。(半分に各クラスの時間割がついているのは、学年便りで、行事のお知らせや集金、持ってくるものなどが書かれていますね。学級通信は、各クラスでのエピソードや授業の様子、担任の思い等が書かれているものが多いですね。) すまいる・えがお・きらり〇・わいわいはっぴい・たいよう・つながる〇組・絆〇ー〇・エール・コンパス・いっほいっほ・ゆっくり行こう・ともに・わくわく・わ和輪・福笑い・V6・未来へ・こんぺいとう・JUMP UP 等々、そのタイトルも様々です。「笑顔で過ごしてほしい。」「わくわくした毎日を送りましょう。」「何事も一步一步だね。」「ゆっくりでいいんだよ。」学年が上がってくると「絆を深めよう。」「つながりあおう。」「チャレンジしよう。成長しよう。」「エールを贈るよ。」など変わってきます。通信のタイトルのような日々を過ごしてほしいし、未来に向かって成長してほしいなとも思います。昨年度はみさきのNO1なんてのもありましたよ。

学級通信のタイトル



花いっぱい 학교に!

美咲野小には、花壇がたくさんあります。シンボルツリーの周りや給食室前の花壇は、花いっぱいボランティアの皆さん(今回からは保護者の方も加わってくださいました!)がいつも気にかけてくださり、1年中きれいな花を咲かせています。

H29年度の卒業生からいただいた職員室前の大きな植木鉢(「夢」「元気」「希望」と書いてあります。)も花盛り。今の私の目標は、あちらこちらに散っているプラスチック製の車止めの代わりに、大きな鉢を車止めにする事!

児童玄関前のプランターや南側の花壇は、掃除の時間などに6年生や飼育・栽培委員会の子どもたちと一緒に植えました。これからも植えていきます。運動会前や掃除の時間など、植えるのを手伝ってくれている6年2組の子どもたち、目標(〇分間でこの花壇に全部花を植える!)と手順を示すときばきと動いて、あっという間にきれいな花壇に早変わりです。

花いっぱいボランティアの方が言われていました。「花を育てるのは、子育てと一緒に!こまめに見て花柄を摘んだり、水をかけたりしないと枯れてしまう。」と。ホントにそうです。



美咲野小だより

6月

NO.4
H30. 6. 25
大津町立
美咲野小学校
文責: 草場ルミ子

校長室の窓から

ある朝、正門前であいさつをして下さっているボランティアの方が、「見て下さい!昨日こんなお手紙をもらったんですよ!」と嬉しそうに話して下さった。スクールバスで登校する三年生と四年生の女の子が、それぞれに書いた手紙と折り紙でした。「いつも私たちがのために、ボランティアをしてくれて、ありがとうございます。私も、前回はあいさつが苦手だったけど、あいさつが好きになりました。これからもうよろしくお願いします。」というようなことが書かれていました。「涙が出ました。その日は一日幸せな気分です。」と書かれていました。「このこと。数日後、今度は、「3丁目側から正門へ向かって横断歩道を渡ってきた子が、『いつもありがとうございます。』と一言づつお話を聞かせてくださり、ありがとうございます。」と書かれていました。美咲野小の子どもたちが、頭を下げてあいさつをするのです。ステキです。ボランティアさんが、子どもたちにそうしてくれませんか?と聞かれます。ありがとうございます。まさに後ろ姿で教えるですね。

カフェ風案内看板

今年の3月下旬、みさきの歯科のところの交差点にこの看板を立てました。お気づきですか?

熊本地震の後、**全国小学校長会からと全国小学校教頭会から義援金**をいただいております。せっかくなので、**何か形に残り、多くの人に知ってもらえるものがない!**案内看板にしよう!しかも、**カフェの看板風のおしゃれな看板がいいなあ...**と(▽)PTA副会長の野山さんにもお世話になり、こんなにステキな!?(私はステキ!と



思っています。ある人から、「あんな小さいの見えん!」などと言われちょっとショック!)看板ができました。随分前から準備していましたが、道路に看板を立てるには、いろいろな規制がありまして、その手続き等で遅くなりました。みさきの歯科の前澤先生には、「遠慮なくどうぞ立ててください。」と仰っていただきました。向かい側の自治会管理の土地も使わせていただき、実現したところです。私もそうでしたが、初めて美咲野小学校に来る人はどこから入るかわからず迷ってしまう人もいますよね。看板の裏には、左のシールが貼ってあります。

この看板は、**美咲野小学校にいただいた熊本地震の義援金で建てました。**
2018年(平成30年)3月



きづいてね
笑顔のおくの 悲しいキモチ
~H29年度
熊本県人権メッセージ作品集より~

第3条

~善悪の区別~
教えよう

事の善し悪し 躰から

~くまもと家庭教育10か条より~

